

発行／中野島地区社会福祉協議会
 川崎市多摩区登戸1763
 ライフガーデン向ヶ丘2階
 福祉パルたま内
 地域課：TEL 935-5500
 FAX 911-8119
 発行人／田村 弘志
 編集人／総務部



社協シンボルマーク
 社協は社会福祉協議会の略称です

なかのしま

中野島地区社協のテーマ

この地域
 誰もが暮らしやすい

中野島・布田

2018.1.15 No.34 (年2回発行)

第12回 社会福祉のつどい が開催されました



一部式典で挨拶する田村弘志会長

晴れやかに澄み渡った初冬の12月2日、中野島小学校アリーナにおいて「第12回社会福祉のつどい」が開催されました。主催は、中野島地区社会福祉協議会で、はじめに田村弘志会長が挨拶されました。高齢者や子どもたち、そして障害者にとって、住みやすい、優しくしかも安心な中野島を目指すために、この福祉のつどいが機能している点を強調されていました。

12時30分軽やかな中野島中学校の吹奏楽部の演奏で始まり、10グループの学校部門の発表がありました。園児、児童、生徒、先生に加えて、「多摩川あゆ工房」の皆さんの気持ちのこもった発表に心を揺さぶられ、幼い園児や児童の演技の完成度が高いことを目当たりになると、本人たちの努力もさることながら、ここまで指導されてこられた先生たちの熱意に、胸が熱くなる思いをいたしました。

つづいて、18グループにもなる高齢者の方からの発表があり、参加された方々の意識の高さと、発表の素晴らしさに、敬服する次第で、今後の高齢者の方の良きお手本を見ようでした。

この地区に生活する一人ひとりが、子どもから高齢者まで、また障害のある人も健常者も、全ての人々が明るく将来に希望を持ち、連帯感を共有することに貢献しているのであれば、とても意義深いものと思われまます。

中野島「社会福祉のつどい」が12回も継続して開催され、また今後も継続して行くことで、明るい住みやすい中野島になることを希望するものです。
 (M・H)

二部演芸 スタートは元気に！！



中野島中学校吹奏楽部から

社会福祉のつどいアルバム

二部演芸



皆さんの歌・踊り・演奏
 ありがとうございました
 素敵でしたよ 🍷
 また次回お会いしましょう

平成29年度 理事研修会

9月25日(月)中野島会館において、「平成29年度理事研修会」が理事役員54名出席し、開催されました。

研修会の主題は、「オレオレ詐欺及び高齢者の交通事故について」として、多摩警察署交通課及び生活安全課の職員を講師にお願いし、多摩区役所危機管理担当の協力で開催されました。

はじめに、交通課の長岡巡査による「高齢者の交通事故について」のお話がありました。

このところ年々交通事故数は減少傾向にありましたが、最近65歳以上の高齢者の、歩行中や自転車乗車中における事故が増加しています。また、神奈川県内において、交通死亡事故の約60%が高齢者の関係する事故でした。原因として考えられるのが、高齢者(特に女性の場合)が車の免許を取得していないか、取得していても何年も運転していない方が多いために

- ① 車の運転者に自分がどう見えているのかイメージできない。
- ② 車の死角に入り込みやすく、予想外の動きをする。
- ③ 交通安全を学ぶ機会が少なかった

等が考えられます。歩行中の事故の多くに、本人のルール違反があります。「斜め横断」や「左右確認せずに横断」「信号無視横断」等があります。

また、目の変化が原因とも考えられます。

- ① 夜間視力の低下により、道路横断中における事故の大半が高齢者です
- ② 動体視力の低下により、車や人との距離感を見誤る
- ③ 視野が狭くなり、周囲が見にくくなる(まぶた・姿勢)

これらを防ぐには、歩いているときは左右をキョロキョロ見渡ししましょう。車の運転手さん、車が近づいても高齢者は意外と気がついていませんよ。

自転車による事故のダメージは、高齢者にとっては大きいですよ。若い人の8倍の割合で死亡事故になっています。また、事故の多くは自宅付近おきています。油断大敵!!

普段から自転車に乗るときは、明るい色の服を着ましょう。反射材が付いているとさらに良いですよ。

免許証を身分証明書代わりに使っている方には、免許証返納後5年以内であれば「運転経歴証明書」の発行ができます、ご利用ください。



後半は、生活安全課落合巡査からの「オレオレ詐欺」についてのお話でした。

ビデオ「狙われた高齢者」を見た後に、いろいろな口実を付けた詐欺事例の説明がありました。相手は、警察・区役所・弁護士などで信用させる場合があります。息子(孫)さんが「電話を無くした」「電話番号を変えた」と言う場合があります。この場合は、一度息子さんの、変更前の電話番号へ電話してみてください。

- ① 「携帯電話の番号が変わった」
- ② 「カバンをなくした」「借金の保証人になった」「会社の金を使っ込んでしまった」
- ③ 銀行で理由を聞かれたら「リフォーム代」「車を買う」「葬式に使う」と言ってくれ
- ④ 「俺は行けないから、他の者がお金を取りに行く」

銀行の窓口で現金をおろすときに、警察官が質問することがありますので、ご承知ください。

最後に、講師から出席者に「オレオレ詐欺らしい電話を受けたことがある人、手を上げてください」の質問に、大多数の出席者の手が上がったことに大変驚きました。

電話を留守番電話にしておく効果があります。犯人は、録音されることをいやがります。

研修会の終わりにあたり、田村会長から「今日の研修会で勉強したことをふまえ、この中野島地区から、高齢者の交通事故がおきないように、また高齢者が詐欺にあわないよう、お互いに注意しましょう。」の言葉があり閉会しました。(M・T)

平成29年度 社会福祉大会

10月24日(火)川崎市総合福祉センターにおいて、平成29年度川崎市社会福祉大会が開催されました。

第一部は式典で、主催者あいさつがあり、その後、今年度川崎市で社会福祉に貢献された団体・個人の表彰や感謝状の贈呈がありました。その中で中野島地区からは、「川崎市社会福祉協議会会長表彰」を松浦郁子さんが「地域福祉への活動への貢献者」として表彰されました。

第二部は京都外国語大学教授のジェフ・パークランド氏による、「きらつと生きる〜自分探しの旅〜」を標題とした記念講演がありました。(T・T)

おばあちゃんの知恵袋

酢ゴイ!!がいっぱいもお酢の力 (第3回)

家中すっきりどこでもお掃除!

お酢は、汚れを浮かせ、水垢などのアルカリ性の汚れに強いので、家中のお掃除に活躍します。

水1ℓにお酢大さじ2杯程度の混ぜた「酢水スプレー」を汚れにシュッ!!後はお湯で流し、拭き取れば大丈夫。

配水管の汚れ取りやぬめり取り

配水管に重曹1カップを入れ、熱したお酢1カップを注いで5分ほどおき、熱湯で流しましょう。酸性のお酢とアルカリ性の重曹を混ぜるとシュワッと泡が出ます。この発泡作用で汚れやぬめりを落とします。(S.K)

中野島のこんな事知っていますか 田村 弘志

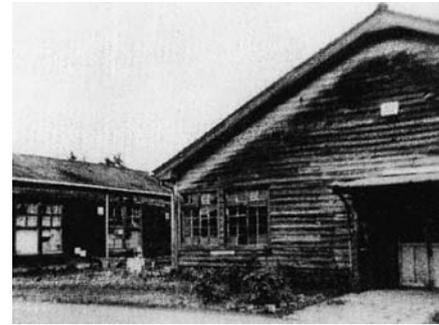
戦時中の中野島(その三)

戦況は、じわじわと子どもたちの生活にも影響してきました。子どもの遊びも、戦争ごっこが増え、学校の授業も騎馬戦や棒倒しなどになってきました。上級生は元氣良く行進の練習をしていました。

出征風景をよく見るようになり、日の丸の旗を先頭に、櫛がけの青年が続ぎ、稲荷神社までの行列に子どもたちもついて行きました。地域の退役軍人や責任者の挨拶、万歳三唱があり、賑やかに見送りました。しかし、そのうちに家族の見送りのみになっていきました。

唯一の交通手段である電車の本数も減り、小田急線の線路脇の住宅は撤去されていきました。昭和20年3月10日の東京大空襲の時、私は中耳炎をこじらせて、下北沢の病院で手術を受け入院中でしたので、前方の代々木方面が真っ赤に燃えている様子を見ました。5月になると中野島、登戸、生田にも戦闘機の襲撃があり焼夷弾が落とされるようになり、焼かれる家もあり死者も出ました。何故こんなところで頻繁に攻撃機が来たかというところ、三田の現在の明治大学のところに「陸軍登戸研究所」がありました。人員は千名ほど居たようで、幹部を除いて地元の人たちが多く採用さ

れていました。軍の秘密施設であったため不明な点が多く、現在も調査中ですが、最大の研究、製作は、風船爆弾で、日本軍期待の秘密兵器でした。千葉県九十九里海岸から茨城県海岸にかけてのあたりに、アメリカ本土へ向けて打ち上げられたそう。もう一つは、孫文の透かし入りの偽札製造です。そのほか、缶詰爆弾や細菌の研究もしていたと元従業員が語っています。



陸軍登戸研究所

専修大学の前身の敷地には、住友通信(日本電気)があり、両大学の前身の一角は軍需産業や研究の大拠点でした。枅形山には、探照灯が設置されていたというから、重要な軍事基地でもあったよう。そのためこの地域への攻撃はますます激しくなりました。我が家の物置小屋も、機銃掃射機から攻撃されました。庭にいた私は突然の爆音がし、バリバリという音とともに、多摩川の方に飛んでいった攻撃機を目撃しました。

暮らしやすい

地域づくりの一言

稲田中野島地区



民生委員児童委員協議会

会長 奥沢 邦雄

民生委員児童委員の活動をお知らせします。民生委員の選任は、地域町会・自治会から推薦を受け、市より厚生大臣に推薦し厚生大臣から委嘱を受けます。任期は3年です。

多摩区には8地区があり、中野島地区は定員27名(うち主任児童委員2名)です。現在①中野島多摩川住宅自治会6・8・9・12・14号棟 ②中野島市営団地7・11号棟 ③中野島住宅自治会第2住宅自治会の、3地区の委員が欠員となっております。

私たちの役割は、地域の皆様の生活上の困りごとなどを、行政へ橋渡しする身近な相談員です。現在、主な活動としては、地域住民の見守りや、高齢男性対象の「さんさん会」、子育て中の親子を対象とした「子育てサロンパンピ」の主催。他に中野島社協主催の高齢者を対象とした「会食会」、介護認定者対象の「ミニデイ」「たんぼ」への協力。など、内容も多種多様な活動を実施しています。また、高齢者調査や賛助会協賛の際には、多くの皆様にご協力いただきましてありがとうございます。私たちは、年に何度か研修会を実施し、皆様の良き相談相手になれるよう、知識の向上に努めています。

掲示板

(一) 下校時見守りパトロール
稲田中野島民児協では、毎週水曜日午後2時より約一時間、中野島町会が実施している「下校時見守りパトロール」に、親生会(老人クラブ)とともに参加し、児童の下校時の安全安心を見守っています。

(二) 餅つき大会
中野島子ども文化センターでは今年も「餅つき大会」を行います。

日時 平成30年2月4日(日)
午前10時～午後1時
場所 中野島子ども文化センター
子どもたちも餅つきができるよ!
多数の方々参加をお待ちしています。(T・I)

民生委員児童委員補充のお知らせ
今期欠員状態でした「新多摩川ハイム1-3号棟」の担当委員に、羽根田比登美さんが委嘱されましたのでお知らせします。